

第45回 飛騨市新型コロナウイルス対策本部会議（結果）

日 時：令和2年5月11日（月曜日）8時30分～

場 所：本庁舎2階 会議室

1. あいさつ

各種自粛要請の緩和に際して県からも基準指標が示され、今月の14日を目途に緊急事態宣言の解除の可能性が出てきた。県の動向により、市の体制についても緊急事態宣言が発せられる前の段階に戻していく必要があるが、感染拡大防止策は同時に行っていかなければならない。市としては、緊急事態宣言前に出していた指標を再確認してより分かりやすく市民への呼びかけを行えるよう準備し、規制緩和による感染拡大に注視する。

学校の再開については、引き続き県と協議し、早急に方針を固める。

2. 新型コロナウイルスへの対応等について

[市民病院 中林医師]

・ゴールデンウィークが終わり、コロナ疲れの影響からか人の往来が少しずつ見え始めており、現在の状況は3月の3連休直前の状況と似ている。5月半ばに緊急事態宣言が解除され、感染対策が不十分な場合、6月上旬には再度感染拡大が起きる可能性がある。

[商工観光部]

・景気動向調査結果について、次回対策本部会議にて報告する。

[農林部]

・花き消費低迷に際し、岐阜県及びJAにおいて行われている「フラワーフライデー」の取り組みへの協力依頼があった。

・飛騨牛取引価格動向の報告。

[企画部]

・休業要請に係る市内商業施設等営業状況の報告。

・総合窓口における相談受付状況の報告。

[教育委員会]

・学校再開に向け、給食メニュー分散登校におけるスクールバスの運行等の検討を行っている。

[市民保健課]

- ・市内飲食店において、営業再開、テイクアウト営業等に係る食中毒防止の注意喚起チラシの提示。
- ・新型コロナウイルス感染症についての相談、受診の目安についての見直しについて。
- ・市内及び近隣店舗におけるマスク、手指消毒液の市場流通調査の報告。

[神岡振興事務所]

- ・神岡商工会議所及び商店会連合会、飲食店組合の3団体で、町内の応援旗を作成しているとのこと。

[宮川振興事務所]

- ・宮川下流漁協と、鮎の友釣り解禁における今後の対応について、協議を行っていく。

[河合振興事務所]

- ・6月以降における天生県立自然公園の取扱いについて、検討を進める。

[飛騨県事務所]

- ・今後、各種自粛要請等が緩和されることにより感染拡大第2波の発生が懸念されることについて、もし発生した場合の対応として、PCRセンターと医療機関における後方支援施設を今月中に設置する。

3. 今後の方針について

○感染拡大第2波への警戒について

- ・これまでの呼びかけにより、感染防止についての市民の意識に大きく変化がみられるが、特に高齢者に対しては改めて丁寧に呼びかけを行っていく必要がある。

○市内花き生産者及び小売業の動向把握について

- ・県全体及び市内状況の双方に注視し、状況把握を行うこと。

○他地域ナンバー車両への対応について

- ・他地域ナンバー車両がいるだけで感染拡大が起こるわけではなく、重要なのは自らの感染防止対策がいかにか徹底されているかによるものであることから、むやみに不安をあおることのないよう、呼びかけを行っていく必要がある。

4. その他

次回会議開催予定：令和2年5月13日（水曜日）8時30分～